

## 夷隅特別支援学校の実践について

夷隅特別支援学校は、県教育委員会が文部科学省の特別支援教育に関する実践研究充実事業として次期学習指導要領に向けた実践研究の委託を受けている中で、文部科学省の研究協力校として、知的障害特別支援学校におけるキャリア教育の在り方についての研究に取り組んでいただいています。

研究として、「キャリアの視点に立った学校生活づくり」に焦点を当て、「なぜ・なんのために」「何を」「どのように」の視点で学習活動を計画したり、見直したりして、学習活動の充実を図る取組でした。加えて、児童生徒だけでなく、教員もキャリア発達することのできる取組でもありました。

小・中学部、高等部の系統性を意識した学習指導略案を作成により、次の学部段階に発展する内容や他教科・領域とのつながりを明らかにすることで、小学部段階から大切にしていきたい項目の共通理解が図られ、学校の教育目標に根差した授業実践につながりました。

今後、今年度の取組を整理し、小学部から高等部までの横断的、系統的なキャリア教育の更なる充実に向けて授業の充実を期待しております。